

平成25年12月24日
ＪＲ北海道函館支社

「弘前城御能鑑賞の旅」を

発売しております！

ＪＲ北海道函館支社では、平成26年2月11日に弘前市の弘前市民会館大ホールで開催される「弘前城御能」にあわせ、日帰りの団体旅行商品「弘前城御能鑑賞の旅」を発売しております。

このツアーは、函館駅から新青森駅まではＪＲ、新青森駅から弘前までは貸切バスを利用し、「津軽藩ねぶた村」で津軽三味線生演奏等の見学をして、昼食をいただいたあと、「弘前城御能」を鑑賞し函館へ戻る日帰りのツアーです。

「弘前城御能」（主催：能狂言弘前公演実行委員会／弘前城御能運営事務局）は、弘前市民会館リニューアルを記念して開催いたします。

主な演目者につきましては、宝生和英（シテ方宝生流第二十世宗家）・辰巳満次郎（シテ方宝生流）・野村万作（狂言方和泉流／人間国宝）・野村萬斎（狂言方和泉流）が演目いたします。

その他演目につきましては、パンフレットをご参照ください。

宝生流と和泉流の能を堪能できるこの機会に、ぜひ弘前へお出かけ下さい。

- ①商品名 「弘前城御能鑑賞の旅」
- ②旅行出発日 平成26年2月11日（火・祝）
- ③募集人員 32名様（最少催行人員20名様）
- ④旅行代金 函館駅発着 大人お一人様

26,000円 こども 22,500円

※本古内発は－500円（こども半額）となります。

※添乗員／函館駅から添乗員が同行いたします。

※食事／昼1回・夕1回

※お申し込み／1名様より承ります。

- ⑤旅行企画・実施 ＪＲ北海道 函館支社

※商品の詳細につきましては、パンフレットをご参照ください。

お申し込み・お問い合わせ ツインクルプラザ函館支店（営業時間 10：00～18：00）
※12月31日、1月1日は臨時休業とさせていただきます。
電 話 （0138）23-4436

弘前城御能鑑賞の旅

■旅行代金/
大人お1人様
函館駅発着

26,000円
こどもお1人様 **22,500円**

※木古内駅発着の場合、大人お一人様500円引きとなります。(こども半額)

※弘前城御能のA席鑑賞券付きです。座席位置の指定はできません。なお、席割りの都合上、同一グループのお客様でも通路をはさんだり、前後の席になる場合もあります。

- 出発日/平成26年2月11日(火・祝)
- 添乗員/函館駅より添乗員が同行いたします。
- 食事/昼1回・夕1回
- 募集人員/32名様 ■最少催行人員/20名様
- お申込み/1名様より承ります。
- 出発日10日前までの各店舗の営業時間内にお申込みください。

おきな
翁 宝生 和英 (宝生流宗家)
野村 萬斎 (和泉流)
野月 聡 (宝生流)

仕舞
たかさご
高 砂 藪 克徳 (宝生流)
かさのだん
笠之段 東川 光夫 (宝生流)
なにわ
難 波 武田 孝史 (宝生流)

すおうおとし
狂 言 素袍落
野村 万作 (和泉流)
ろうそくのう
くろづか
蠟燭能 黒 塚
辰巳 満次郎 (宝生流)



「翁」



「三番叟」

「能にして能にあらず」といわれ、神聖な儀式として他の曲とは別格に扱われています。構成・詞章・謡・囃子・舞・面・装束など、あらゆる点で能・狂言の源流とも言える古風な様式によって出来上がっています。天下泰平、国土安穩、五穀豊穡を祈願する舞を舞い、延年を祝福するなど、祈りの芸術的表現ともいえるものです。正式には「式三番」と称し、演能そのものが神聖な祭と考えられています。開始の時刻が近づくと、出演者一同は幕内の鏡の間に列座し、後見役によって神酒がまわされ、一同杯を受け、洗米を口に含み、清めの塩をしてから始まります。「式三番」では面がそのまま神体とみなされ、役者が舞台でこの面を着けることにより神格を得ます。楽屋ではなく観客の前で面をつけ、また外すのも常の能では行われないことです。颯爽たる千歳の舞に始まり、荘重な翁の舞が終わると、狂言方の三番叟が「揉之段」「鈴之段」と、大地を踏み固め、種を蒔き、五穀豊穡、子孫繁栄を祈るダイナミックな舞を舞って終わります。

今回、宝生流宗家 宝生和英・野村萬斎をはじめとする豪華出演陣が、リニューアルオープンする弘前市民会館の未永い繁栄と安全、そしてご来場の皆様のご多幸を祈願致します。



狂言「素袍落」



狂言「素袍落」

急に伊勢参宮を思い立った主人は、かねてから同行を約束していた伯父を誘うため太郎冠者を使いにやります。突然のことなので伯父は断りますが、主人の供をするであろう太郎冠者に門出の酒をふるまい、饒別(にぎはれ)に素袍(すはろ)【中世の庶民の礼装】を渡します。上機嫌で帰宅した太郎冠者は、迎えに出ていた主人の前で調子に乗って動きまわっているうちに貰った素袍を落としてしまい…。人間国宝・野村万作の至芸で狂言の魅力をご堪能下さい。



蠟燭能「黒塚」



諸国行脚中の那智の山伏祐慶と同行の山伏が、奥州の安達原で行き暮れ野中の一軒家に宿を乞います。家主である女は一旦は断りますが、一行の強い願いに根負けし招き入れます。女は自らの身の上を嘆きつつ、糸繰りの技を見せてもてなします。そして、夜寒に備え山に薪を採りに行くと言い、「私の聞(ねや)を決して見るな」と念を押し出しかけます。ところが、能力は、祐慶の目を盗み聞の内を覗き見し、恐ろしい光景を目の当たりにします。女が安達原に住む鬼女であると知った祐慶たちは慌てて逃げ出そうとしますが、そこへ、鬼の姿となった女が約束を破った恨みを述べて襲いかかってきます。

今回は、炎のゆらめきによって描き出される陰影が、物語をさらに魅力的なものにしてくれる「ろうそく能」の演出でご覧いただけます。豪快さと繊細さをあわせ持ち、深い解釈で紡ぎ出される辰巳満次郎の能の世界をお楽しみ下さい。



26,000円

(こどもお1人様 22,500円)

※木古内駅発着の場合、大人お一人様500円引きとなります。(こども半額)

※弘前城御能のA席鑑賞券付きです。座席位置の指定はできません。
なお、席割りの都合上、同一グループのお客様でも通路をはさんだり、前後の席になる場合もあります。

- 旅行日／平成26年2月11日(火・祝)
- 添乗員／函館駅より添乗員が同行いたします。
- 食 事／昼1回・夕1回
- 募集人員／32名様 ■最少催行人員／20名様
- お申込み／1名様より承ります。
- 出発日10日前までの各店舗の営業時間内にお申し込みください。

■旅行代金に含まれるもの／旅行行程に明示した

- ①JR代金(旅行商品用割引適用) ②バス代金
- ③食事代金 ④入場料
- ⑤消費税等諸税(ただし、追加飲食等には別途諸税がかかります。)

日次	行 程										朝	昼	夕		
2/11 (火・祝)	函 館	S白鳥22号	新 青 森	津軽藩ねぶた村 (11:30~13:00) 見学・昼食	13:10頃	13:20頃	弘前城御能鑑賞 A席利用 弘前市民会館大ホール (14:00~16:30頃)	16:50頃	18:00頃	新 青 森	S白鳥31号	函 館	一	○	弁 当
	8:08	10:15	10:30頃	11:30頃							18:43 (弁当)	20:47			
	津軽三味線生演奏とかまど炊きご飯が大好評! 宝生流と和泉流が集結!														
行程表の見方		— : 列車 = : 貸切バス													

※上記行程中の時刻・列車名は予定です。変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

宝生 和英 (シテ方宝生流第二十世宗家)



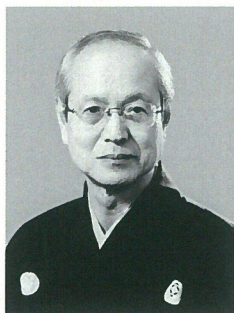
1986年十九世宗家宝生英照の長男として生まれる。祖父故十八世宗家 宝生英雄及び故父に師事。5歳で「西王母」子方にて初舞台。9歳で祝言「岩船」にて初シテ。その後、「翁」「千歳」「鷲」「石橋 連獅子」「道成寺」などを抜く。2008年、23歳で宝生流第二十世宗家となる。父亡き後、宝生流の名人たちに薫陶を受け実力・人気を兼ね備えた若き宗家である。

辰巳 満次郎 (シテ方宝生流)



1959年辰巳孝の次男として生まれる。父及び十八世宗家 宝生英雄に師事。4歳で初舞台。「石橋 連獅子」「乱」「道成寺」「翁」などを抜く。海外公演も多く、また新作活動にも参画し新作能「マクベス」や「六条」などの演出・主演もつとめる。2005年大阪文化祭奨励賞受賞。その他、全国で能楽の普及活動を行い、確かな技術とわかりやすい解説で人気を博している。

野村 万作 (狂言方和泉流／人間国宝)



1931年六世野村万蔵の次男として生まれる。祖父・初世野村萬斎及び父に師事。3歳で初舞台。秘曲「釣狐」に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞。その他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞など多数受賞。狂言以外に活動の場を広げた先駆けとしての功績も大きく、代表作に「月に憑かれたピエロ」「子午線の祀り」「秋江」「法螺寺」等がある。

野村 萬斎 (狂言方和泉流)



1966年野村万作の長男として生まれる。祖父故六世野村万蔵及び父に師事。3歳で初舞台後、「三番叟」「釣狐」「花子」などを抜く。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞他を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。国の内外での公演に参加する一方、朝の連続テレビ小説『あぐり』のエース役で一躍注目を集め、その後、映画『陰陽師』や『のぼうの城』で主演をつとめ高い評価を得る。

ご旅行のご案内

- お申し込みは出発日10日前までの各店舗の営業時間内に受付いたします。
- 最少催行人員に満たない場合は旅行の実施を取りやめる場合があります。出発日の10日前までにお客様にご連絡いたします。
- 出発日の10日前～7日前頃に最終行程表をお渡しいたします。
- ご出発当日は指定の集合場所へ集合時刻までに「クーポン券」「最終行程表」「保険証」「常備薬」「雨具」「防寒具」等、お忘れ物のないように準備のうえ集合してください。
- (列車及びバス座席について)
- お席はできる限りグループごとに公平になるよう努力いたしますが、座席割りの都合により同じグループでも通路をはさんだり、前後の席利用になる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- 列車・バス内は禁煙とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 原則として、大型バスまたは中型バスを利用いたしますが、参加人数によりマイクロバスまたは、ジャンボタクシー、タクシー利用となる場合もございます。
- 道路事情等により発着時刻は前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 添乗員は旅程管理に万全を尽くすため、お客様に同行させていただきます。なお労働基準法の定めからも勤務中、一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

お申込のご案内

お申込みいただく前に、下記の旅行条件(要約)と各コースのご案内や注意事項を必ずご確認ください。また、お申込みの際に詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、ご確認の上お申し込みください。

旅行条件(要約)

この旅行は、北海道旅客鉄道株式会社(以下「当社」という)が旅行を企画して実施するものであり、お客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「契約」という)を締結することになります。

- ①お申込みと契約成立・所定の旅行申込書に記入の上、次に定める申込金を添えてお申し込みいただきます。契約は申込金を受領した時に成立するものとします。
- ②旅行代金(お一人様) 30,000円未満 60,000円未満 100,000円未満 100,000円以上
- ③お申込金 6,000円 12,000円 20,000円 旅行代金の20%
- ④当社及び当社の受託営業所(以下「当社」という)は、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約のお申込みを受け付けます。この場合当社が予約の承諾の旨を通知した翌日から起算して3日以内にお申込書とお申込金を提出されない場合は、当社はお申込みはなかったものとして取り扱います。旅行代金は、旅行開始日の14日前までに全額お支払いください。
- ⑤旅行代金に含まれるもの／各コースごとに明示した運送機関の運賃・料金、宿泊費、食料費、消費税等の諸税、及び特に明示したその他の費用等
- ⑥旅行代金に含まれないもの／各コースに含まれない交通費等の諸費用、個人的性質の諸費用、オプションプラン(別途料金)の代金等
- ⑦取消料等／契約成立後、お客様のご都合により契約を解除される場合は、旅行代金に対してお一人につき次の料率で取消料をいただきます。なお、複数人数でのご参加で、一部のお客様が契約を解除される場合は、ご参加のお客様から運送・宿泊機関等の(1台・1室あたりの)ご利用人数の変更に対する差額代金をそれぞれいただきます。また、お客様のご都合による出発日の変更、運送・宿泊機関等行程中の一部の変更については、ご旅行全体の取消料とみなし、所定の取消料を受領します。

取消日	取消料
旅行開始日の前日	1. 21日以前までの解除(日帰り旅行にあっては11日目以前) 無料
から起算してさかの	2. 20日～8日前の解除(日帰り旅行にあっては10日目以降) 3～6を越
ばって	3. 7日～2日前の解除 旅行代金の30%
4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
5. 旅行開始日当日の解除(6を除く)	旅行代金の50%
6. 旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

- ⑧添乗員 添乗員同行と記載されたコースを除き、添乗員は同行しません。お客様が旅行に必要なクーポン券をお渡ししますので、旅行サービスの提供を受けるための手続きはお客様自身で行っていただきます。
- ⑨通信契約 当社は、当社が提携するクレジットカード会社のカード会員より所定の伝票への「会員の署名」を旅行代金と取消料等のお支払いを受けることを条件に「電話、ファクシミリその他の通信手段による旅行のお申込み」を受け取ることがあります。なお、受託旅行業者により当該取り扱いができない場合や取り扱いができるカードの種類に制限がある場合があります。
- ⑩旅行条件・旅行代金の基準日 この旅行条件は、2013年12月1日を基準としています。また旅行代金は2013年12月1日現在の有効な運賃・料金・規則を基準として算出しています。
- ⑪個人情報のお取り扱い 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関及び施設等の提供するサービスの受領のために手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

◎国内旅行傷害保険加入のおすすめ
安心してご旅行ください。お客様自身で保険を掛けられますようおすすめいたします。

北海道旅客鉄道株式会社
JR 北海道 観光庁登録旅行業第1043号
JR北海道函館支社／函館市若松町12番5号
インターネットで旅行情報をご覧ください JR函館支社 で検索

お問い合わせ・お申し込み

お問い合わせ・お申し込みは

お客様担当(外務員):

旅行業務取扱管理者とは、営業所における旅行取り引きの責任者です。ご不明な点がございましたら上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。

Web NG 取扱V種

※全旅行の旅行代金には消費税が含まれております。